



瀬戸谷地区推進員

ふれあいまつりで「朗読劇」

～耳を澄ましてみると～

2月9日(日)、「第40回瀬戸谷ふれあいまつり」が藤の瀬会館で開催されました。地区推進員の皆さんが「朗読劇」を披露しましたが、皆さんは役になりきって熱演していました。

ある家庭で「男女共同参画」ってなんだ? という話題で、あれこれ議論が行われています。また、ミカンの木、ツバメ、犬、仙人たちが瀬戸谷の最近の問題を嘆いているようです。

推進員の皆さんは**男女共同参画社会の問題とともに、愛する故郷、瀬戸谷の問題提起**をしていました。何でも問題意識を持って考えることは大切です。全てにおいて今までの固定観念を捨て、男の仕事・女の仕事と区別していた**バリア**を取り除いてみましょう。

11地区で61人の地区推進員の方々が、2年間男女共同参画の啓発活動を行い、工夫を凝らしてそれぞれ取り組んできました。来年度は新たに選ばれた地区推進員の方々が、各地区で活動を開始します。皆さんの蒔いた種はきっと大きな木になり、きれいな花を咲かせてくれると思います。



推進員の森谷さん。仙人役で大熱演でした。



瀬戸谷地区推進員のみなさん



ロビーには男女共同参画を啓発する展示物を掲示したり、2年間の推進員としての活動を紹介をしました。

物知りの仙人がみんなの話を聞いています。「みんな仲良く頑張ろう!」が考えた末の答えでした。

